

Label Printer Driver

ラベルプリンター用

# プリンタードライバー

Windows®対応

取扱説明書

プリンタードライバーとは、パソコン画面に表示された文字や画像をプリンターに伝えるなど、プリンターを制御するためのソフトウェアのことです。

このプリンタードライバーは、KLD-700で、市販のアプリケーションから印刷したいときや、簡単ラベルソフト(BA-P10)または本格拉ベル印刷ソフト(BA-100)を使用するときに必要です。

本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

プリンタードライバーの詳細な  
設定をしたいときは



プリンターの追加・削除をしたい  
ときは



アプリケーションからプリンター  
に印刷したいときは



ネットワーク経由でプリンターに  
印刷したいときは



**CASIO**®

## 使用上のご注意

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 「ラベルマイティ」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
- Windowsや他のアプリケーションに関する操作や概要につきましては、各々に付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。
- ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本取扱説明書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

©Copyright 2003 CASIO COMPUTER CO.,LTD. All rights reserved.

## 同梱の「CD-ROM」について

### ■取扱上のご注意

- ディスクは両面とも、指紋、汚れ、キズなどを付けないようにお取り扱いください。
- ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって、放射状に軽く拭き取ってください。レコード用クリーナーや溶剤などは使用しないでください。
- ディスクは両面とも、鉛筆、ボールペン、油性ペンなどで文字や絵を描いたり、シールなどを貼らないでください。
- ひび割れや変形、または接着剤などで補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。

### ■保管上のご注意

- 高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。
- ディスクは使用後、お買い上げのときにディスクが入っていたケースまたは市販のCDケースに入れて保管してください。



CD-ROMディスク対応機種以外では絶対に再生しないでください。音量によって、耳に障害を被ったり、スピーカーが破損する恐れがあります。

### ■印刷時のご注意

- 印刷中にACアダプターやUSBケーブルをはずさないでください。
- 印刷を始める前に、ネームランドテープカートリッジのテープ残量が十分にあることを確認してください。テープがなくなった状態でカットを繰り返すと、故障の原因となります。
- ゴムローラーにテープのカスなどのゴミが付着していたら、必ず取り除いてください。
- カッター部に指を入れたり、手を触れたりしないでください。「けがをするおそれ」や「本機の故障の原因」になります。
- ラベルの印刷色は、作成中のディスプレイ上の色ではなく、ご使用になるネームランド用テープの色になります。

# はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいようお願いいたします。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

## 本書に関するご注意

- 本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本ソフトウェアの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書は、説明されているソフトが完成する前に作成されます。このため、取扱説明書の作成終了後に行われたソフトウェア上の細部の変更、また画面の変更などに、一部対応しない部分がある可能性があります。ご了承ください。

- 本プリンタードライバーのインストール方法・動作環境は、別紙の「はじめにお読みください」をご覧ください。
- 本プリンタードライバーは、Windows®98/98SE/Me/2000 Professional/XPで動作するプログラムです。Windows XPから印刷を行うときは、Windows XP Service Pack 1を使用する必要があります。詳しくはMicrosoft社のホームページなどをご覧ください。
- 機種構成によっては正常に動作しない場合があります。

# 目次

使用上のご注意	
同梱の「CD-ROM」について	
取扱上のご注意	
保管上のご注意	
印刷時のご注意	
<b>はじめに</b> .....	<b>1</b>
本書に関するご注意 .....	1
<b>プリンタードライバーを使える機種について</b> .....	<b>3</b>
<b>この取扱説明書の読みかた</b> .....	<b>3</b>
本書での説明について .....	3
本書での表記について .....	4
<b>こんなことができます</b> .....	<b>5</b>
<b>プリンタードライバーの詳細設定</b> .....	<b>6</b>
プリンタードライバーの印刷設定を表示する .....	6
アプリケーションからプロパティを表示する .....	6
プリンタードライバーの設定項目について .....	7
<b>プリンターの追加方法</b> .....	<b>13</b>
<b>プリンターの削除方法</b> .....	<b>14</b>
<b>プリンター名の変更方法</b> .....	<b>15</b>
<b>アプリケーションからの印刷について</b> .....	<b>16</b>
Microsoft Wordからの印刷 .....	16
■ヘッダー・フッター設定 .....	18
■余白の設定について .....	19
Microsoft Excelからの印刷 .....	20
■ヘッダー・フッター設定 .....	22
■Microsoft PowerPointからの印刷 .....	22
ペイントからの印刷 .....	23
ラベルマイティ3からの印刷 .....	25
<b>ネットワーク経由で印刷する</b> .....	<b>26</b>
ホスト側パソコンの設定 .....	26
クライアント側パソコンの設定 .....	29
<b>こんなときには</b> .....	<b>32</b>
<b>エラーメッセージ一覧</b> .....	<b>33</b>

# プリンタードライバーを使える機種について

本プリンタードライバーでは、次の機種でラベルを印刷することができます。

EL-5000W EL-700 KL-A50E KL-E11 KL-E20  
KL-S30 KLD-700 KP-C10 KP-C50 MP-1000

# この取扱説明書の読みかた

## 本書での説明について

### ■Windows®の操作説明はしていません

本書はラベルプリンター用プリンタードライバー(以後本プリンタードライバーと記述いたします)の取扱説明書です。本プリンタードライバーは、Windows98/98SE/2000/XP(以後Windowsと記述します)上で動作するプリンタードライバーであり、本書では、Windowsそのものの操作については説明していません。

本書は、本プリンタードライバーをご利用になるお客様が、少なくとも以下のようなWindowsの基本操作に習熟されていることを前提として書かれています。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windowsに共通のウィンドウ操作

これらのWindowsの基本的な操作や、各アプリケーションの操作につきましては、お手持ちのパソコンまたはそれぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

### ■本書での名称について

本書では、下記の機種の本体のことを「プリンター」と呼びます。

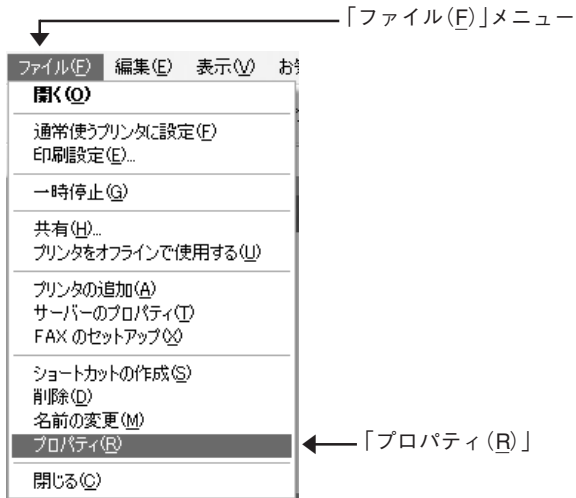
EL-5000W EL-700 KL-A50E KL-E11 KL-E20  
KL-S30 KLD-700 KP-C10 KP-C50 MP-1000

## 本書での表記について

### ■メニュー/ボタン操作の表記について

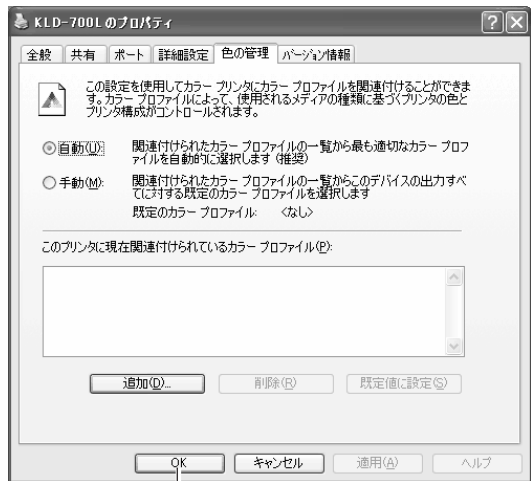
本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- メニューあるいはコマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



「ファイル(F)」から「プロパティ(R)」をクリックします。

- ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



「OK」をクリックします。

### ■表示画面について

- 本書記載の画面は、Windows XPを例に説明しております。その他のOSでは、本書記載の画面と異なることがあります。

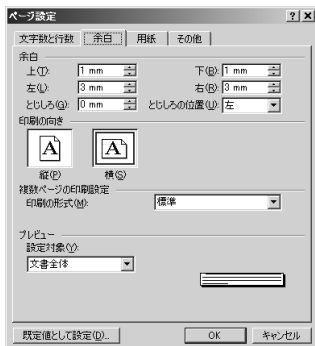
# こんなことができます

- 本プリンタードライバーは、通常お使いになっているアプリケーションで作成したデータを「KLD-700」等(詳細機種は3ページ)で印刷するためのプリンタードライバーです。プリンターの状況を表示するプリンターモニターとしてもお使いいただけます。ラベルプリンター専用のアプリケーションを使用しないで、ラベルやテープに印刷することができます。

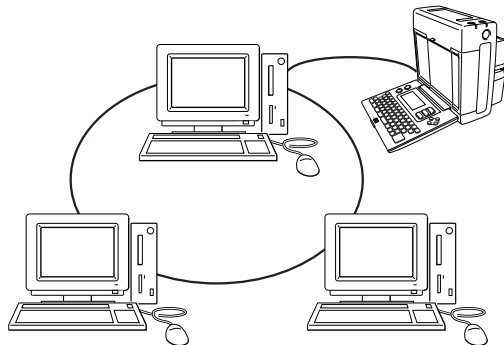
■ CZ-005 開発資料

企画書・マーケティング資料  
仕様書

- プリンターで使用する専用の用紙サイズを、通常お使いのアプリケーションで編集することができます。



- ネットワークによって接続されたプリンターを、共有して使用することができます。



# プリンタードライバーの詳細設定

ここでは、プリンタードライバーの詳細設定のしかたを説明します。

**重要** 簡単ラベルソフト(BA-P10)または本格ラベル印刷ソフト(BA-100)を使用するときには、この設定は必要ありません。

## プリンタードライバーの印刷設定を表示する

### ■WindowsXPの場合

1 Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。

2 「プリンタとFAX」フォルダ内の、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「印刷設定(E)」をクリックします。

「印刷設定」画面が表示されます。



### ■Windows98/98SE/Meの場合

Windowsの「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」の中の「プリンタ」をダブルクリックして、インストールを行った機種をクリックします。次に右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ」をクリックして表示される「プロパティ」ダイアログの「基本設定」タブをクリックして詳細設定画面を表示します。

## アプリケーションからプロパティを表示する

• アプリケーションからの設定については16ページの「アプリケーションからの印刷について」で、いくつかのアプリケーションの例をそれぞれ説明しています。

1 起動中のアプリケーションの「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

2 「印刷」ダイアログ内の「プリンタの選択」からインストールを行ったプリンターを選択し、「プロパティ(P)」または「詳細設定」をクリックします。

「プロパティ」画面が表示されます。



• この他にも「ファイル」→「ページ設定」などでプロパティを表示することができます。



## プリンタードライバーの設定項目について

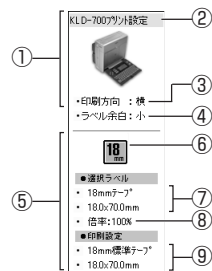
本プリンタードライバーは使用する用途に合わせて、機能を設定することができます。ここでは、[プロパティ]や[印刷設定]で表示される各タブの設定について説明します。

またKLD-700以外の機種でご使用の場合は、設定が若干異なる場合があります。KLD-700以外の機種の機能や仕様につきましては、それぞれ付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。

プリンタードライバーでは、「基本設定」、「レイアウト」、「モノクロ化」、「オプション」、それぞれの画面に共通の情報エリアがあります。この情報エリアには、共通情報として、プリンター情報とラベル情報が表示されます。

## ■ 共通情報

現在の設定の状況が表示されます。



①	プリンター情報	設定されているプリンターの情報を表示します。
②	機種名	設定されているプリンターのイメージと機種名を表示します。
③	印刷方向	指定したラベルの印刷方向を縦と横で表示します。
④	ラベル余白	指定された余白設定が[なし]、[小]、[中]、[大]、[固定]で表示されます。
⑤	ラベル情報	選択したラベルの情報を表示します。
⑥	選択ラベル	選択したラベルをイメージで表示します。 アプリケーションの[用紙サイズ]に対して、[印刷サイズ]が同じ大きさでないときは、[変倍]のラベルサイズが表示されます。また、ラベル選択一覧で選択したラベルのサイズに対して、幅や長さの変更が行われたときは、[Freeサイズ]のラベルサイズが表示されます。
⑦	ラベルサイズ情報	アプリケーションで選択されている用紙サイズを表示します。
⑧	倍率情報	用紙サイズに対する印刷サイズへの拡大／縮小のパーセントを表示します。(×1～×999%)
⑨	印刷設定	実際に印刷するラベルの印刷サイズが表示されます。

※選択したプリンターの種類により、内容は異なります。

## ■基本設定

「ラベル選択」、「印刷方向」、「ラベルカット」、「ラベル余白」の基本的な設定をします。



①	ラベル選択(T)	選択した機種で使用できるラベルの種類と定型ラベルの選択ができます。
②	ラベル選択一覧	テープのサイズと定型ラベルの一覧から使用したいラベルを選ぶことができます。
③	幅(W),長さ(Q)	指定されているラベルに対して、幅と長さのサイズを変更します。ただし変更内容は保存されませんので、新しいラベルサイズの追加を行うときは、「カスタム」で新しいラベルサイズを登録してください。
④	使用テープ名称表示	指定したテープを表示します。またラベル選択一覧で指定したラベルに対して、実際のテープを何枚使って印刷するのかを分割数で表示します。
⑤	カスタム(F)	「カスタム」画面を表示します。(12ページ参照)
⑥	印刷方向(D)	印刷するラベルの方向を指定します。
⑦	横(L),縦(P)	ラベルの印刷方向を横/縦に指定します。

⑧	裏書き印刷を行う(M)	ラベルの裏から見ると、正常の印刷結果になるように反転して印刷します。 ※別売の布転写テープに印刷するときには、この機能をお使いください。詳しくは布転写テープに付属の取扱説明書をご覧ください。
⑨	ラベルカット(C)	オートカッターを装備している機種をご使用になる場合、ラベルカットの種類を指定します。ただし、お使いになる機種によっては指定できない場合があります。 [カットなし]: オートカットされません。 [フルカット]: 1枚印刷することにフルカットされます。 [ハーフカット・フルカット]: 1枚印刷することにハーフカットされ、全指定枚数の印刷終了後にフルカットされます。
⑩	ラベル余白(S)	ラベルの長さに対する両サイドの余白を指定します。ただしお使いになる機種にオートカッターが装備されていないときは、「ラベル余白」の指定をすることはできません。 [小]:3mmずつ余白が取られます。 [中]:10mmずつ余白が取られます。 [大]:19mmずつ余白が取られます。
⑪	変更前の設定に戻す	「基本設定」タブ内で設定した内容を元の状態に戻します。

**重要** [ラベル選択]で用紙を指定するときには  
アプリケーション側で指定した用紙サイズと[ラベル選択(T)]で指定する用紙サイズは必ず同じにしてください。異なったサイズを指定した場合は、正しく印刷されないことがあります。

- アプリケーションからの設定については16ページの「アプリケーションからの印刷について」で、いくつかの例を説明しています。

**重要** [ラベルカット]を指定するときには  
ファンシー、クラフト用紙は定型用紙のため、「ラベルカット」の指定をすることはできません。

## ■レイアウト

アプリケーションで作成したデータを実際のラベルに印刷する設定や、「サイズ変換」、「イメージ変倍」の設定をします。



①	サイズ変換	ラベルに印刷するときのサイズを指定します。
②	用紙サイズ(Y)	ラベルの名前と原稿の方向を表示します。アプリケーション側でラベルサイズを指定します。また同様に、プリンタードライバー側でもラベルサイズを指定します。
③	印刷サイズ(O)	プリンターにセットされているテープサイズを表示します。 また、セットされているテープを交換して違うサイズのテープをお使いになるときは、セットするテープの幅をここで指定してください。
④	分割方向	[用紙サイズ]が[印刷サイズ]より大きいときは、分割して印刷されます。そのときの分割される方向を指定します。[横]指定にすると印刷に用いる用紙方向が縦方向となり、横方向に分割されます。

⑤	横(S), 縦(R)	用紙に対して、テープを横／縦方向に分割して印刷します。 
⑥	原稿を印刷サイズにフィットさせる(F)	この機能を有効(チェックする)にしたときは、[用紙サイズ]を[印刷サイズ]に合わせて大きさを調整して印刷します。ただし、それまで指定されていた変倍の設定は反映されなくなります。
⑦	イメージ変倍(Z)	[用紙サイズ]の大きさを指定して、ラベルに印刷します。通常は、等倍(100%)で印刷します。 ●等倍 [用紙サイズ]を[印刷サイズ]に100%で印刷します。[用紙サイズ]が[印刷サイズ]より大きい場合は、分割して印刷します。 ●拡大／縮小 [用紙サイズ]を[印刷サイズ]に合わせ拡大／縮小して印刷します。 ●倍率 [拡大／縮小]が指定されたときに有効になります。[用紙サイズ]を拡大／縮小して[印刷サイズ]に印刷します。1%から400%の範囲で任意に指定することができます。ただし、拡大／縮小を行っても、[用紙サイズ]が[印刷サイズ]より大きいときは、分割して印刷します。
⑧	変更前の設定に戻す	「レイアウト」タブ内で設定した内容を、元の状態に戻します。



**重要** [印刷サイズ]を指定するときは [印刷サイズ]に合わせて本体側にセットされているラベルを入れるか、もしくは本体にセットされているラベルのサイズに合わせて[印刷サイズ]を指定してください。指定した[印刷サイズ]と本体にセットされているラベルのサイズが一致しないときは、印刷することができません(印刷時にエラーメッセージが表示されます)。

## ■モノクロ化

カラーの画像等をプリンターで印刷するときの、「明るさ」と「モノクロ化の方法」の設定をします。

(カラー画像はプリンターで印刷するときにはモノクロで印刷されます)。



①	明るさ(B)	画像等を印刷するときの明るさを調節します。
②	モノクロ化の方法(M)	<p>画像等を印刷するときの画質を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●パターン1(1) 一定のパターンに沿って印刷します。</li> <li>●パターン2(2) 一定のパターンに沿って[パターン1]の場合より細かく印刷します。</li> <li>●誤差拡散(3) [パターン]ほど目立たないランダムなパターンに沿って印刷します。</li> <li>●なし(完全2値)(4) 完全な白黒で印刷します。</li> </ul>
③	変更前の設定に戻す	「モノクロ化」タブ内で設定した内容を、元の状態に戻します。

- ・ [パターン]、[誤差拡散]、[完全2値]の違いについて  
[パターン]と[誤差拡散]どちらのモノクロ設定も、カラー写真を白黒のコピーをしたときと同じように、濃い色は黒っぽく、薄い色は白っぽく印刷されます。ただし[パターン]に比べ[誤差拡散]のほうが、より美しい印刷結果となります。逆に[完全2値]は、特定の値を境に、濃い色はすべて黒に、薄い色はすべて白にして印刷するため、コントラストの強い仕上がりになります。

パターン1



パターン2



誤差拡散



完全2値





**重要** 「明るさ」は画像等の階調を変えるものであり、実際の印刷濃度とは異なります。実際の印刷濃度の濃さを変える場合は、[オプション]タブの[印刷濃度(D)]で調節してください。

## ■オプション

「印刷濃度」、「印刷部数」、「空白カット」の設定をします。



① 印刷濃度(D)	印刷の濃さを調節します。印刷してもかすれたり濃く印刷されたりするときに調整してください。 [薄い]：薄く印刷する。 [濃い]：濃く印刷する。
② 印刷部数	ラベルの印刷部数を指定します。 [部数(C)]：印刷部数を指定します。 [部単位で印刷(E)]：チェックボックスにチェックをつけると、1部ずつ印刷します。

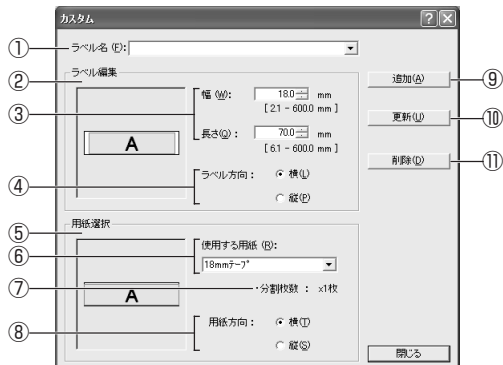
③ 空白カット テープ長を固定する(F)	印刷ラベルの空白の部分のカットして印刷します。 チェックボックスのチェックをはずすと、[ラベル選択(8ページ)]で指定された長さに関わらず、末尾の文字の入力されていない部分(空白部分)を無視して短く印刷されます。 ・チェックをつけたとき  ・チェックをはずしたとき 
④ テープカットするために印刷を途中で停止する(S)	チェックボックスにチェックをつけると、オートカッターが装備されていないプリンターでは印刷ごとに印刷を停止します。
⑤ 変更前の設定に戻す	「オプション」タブ内で設定した内容を元の状態に戻します。

## ■カスタム

新しいサイズのラベルを作成して、「基本設定」画面の[ラベル選択]一覧に追加する設定をします。

ここで作成したラベルを削除したり、定義した内容を更新したりできます。

この画面を表示するには、「基本設定」画面の[ラベル選択(T)]から[カスタム(F)]をクリックします。



①	ラベル名 (F)	作成するラベルサイズの名前を入力します。 ここで入力された名前は「基本設定」画面のラベル選択一覧に表示されます。作成したラベルを選択するときは、▼をクリックします。
②	ラベル編集	作成するラベルをイメージ表示します。
③	幅 (W)、長さ (Q)	作成するラベルの幅と長さを指定します。
④	ラベル方向 横 (L)、縦 (P)	作成するラベルの方向を指定します。 「基本設定」画面一覧に表示するときに、使用するラベル(用紙の方向)を横/縦に指定します。
⑤	用紙選択	印刷する用紙を選択します。
⑥	使用する用紙 (R)	印刷する用紙(ラベル)のサイズを設定します。
⑦	分割枚数	印刷する際の分割数を指定します。

⑧	用紙方向 横 (T)、縦 (S)	印刷する方向を横/縦にします。
⑨	追加 (A)	ここで作成したラベルを登録し、[ラベル選択]の一覧に追加します。
⑩	更新 (U)	現在選んでいるラベルの定義内容を更新します。
⑪	削除 (D)	現在選んでいるラベルを削除します。

# プリンターの追加方法

後からプリンターを追加するとき、インストールに失敗したプリンタードライバーを再インストールするときは、プリンター(プリンタードライバー)の追加を、以下の手順で行ってください。

- BA-P10が起動している場合は、終了させてください。
- 本書では、CDドライブをGドライブとして説明をすすめます。

## 1 「NAMELAND DISCBIZ SOFTWARE」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

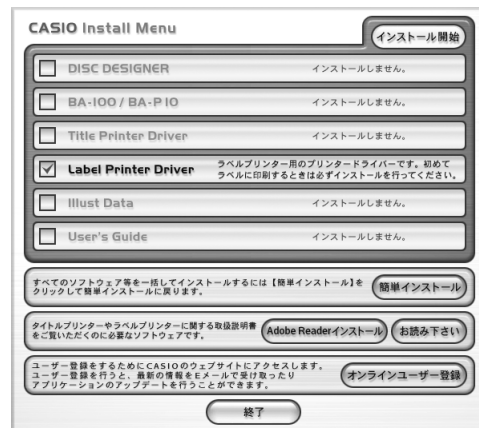
インストールメニューが表示されます。

- インストールメニューが表示されないときは、「スタート」をクリックして「ファイル名を指定して実行(R)...」を選択し、表示されるエディットボックスに「G:¥Setup.exe」と入力して「OK」をクリックします。

## 2 [選択インストール]をクリックします。

選択インストールメニュー画面が表示されます。

- ## 3
- メニューの「Label Printer Driver」のチェックボックスのチェックを残し、それ以外のメニューのチェックボックスのチェックをはずします。



- ## 4
- [インストール開始]をクリックします。  
「Label Printer Driver Setup」画面が表示されます。

- ## 5
- [次へ(N)]をクリックします。  
使用許諾契約の画面が表示されます。

- ## 6
- [はい(Y)]をクリックします。  
プリンターの機種選択画面が表示されます。

**7** 追加しようとするプリンターのチェックボックスをチェックします。すでにインストールされているプリンターはチェックをはずします。

例) KLD-700がインストールされていて、新たにEL-700を追加する場合は、KLD-700にチェックをつけずに、EL-700にチェックをつけます。



**8** [次へ(N)]をクリックします。  
新しいプリンター(プリンタードライバー)が追加されます。

**9** インストールメニューを終了させた後、コンピュータを再起動します。  
プリンターの追加が完了します。

## プリンターの削除方法

**1** Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。「プリンタとFAX」画面が表示されます。

**2** 削除したいプリンター名またはプリンターアイコンをクリックして選択します。

**3** プリンターが選択された状態で、右クリックして表示されるメニューリストから「削除(D)」をクリックします。

**4** [はい(Y)]をクリックします。




# プリンター名の変更方法

プリンターを共有して使用する場合には、プリンターにセットされているテープカートリッジをプリンター名にすると、識別しやすくなり便利です。ここでは、プリンター名の変更手順を説明します。

**1** Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。  
「プリンタとFAX」画面が表示されます。

**2** プリンター名を変更したいプリンターをクリックして選択します。次に右クリックして表示されるメニューリストから「名前の変更(M)」をクリックします。  
ここでは、例として18mm白テープがセットされているプリンターを選びます。

**3** 名前を変更します。  
ここでは、例として「18mm Wh」と変更します。

 **重要** プリンター名を変更した後にプリンターの共有を設定してください(26ページ)。この順番が変わると、共有設定をしたプリンターが使用できなくなります。

# アプリケーションからの印刷について

## Microsoft Wordからの印刷

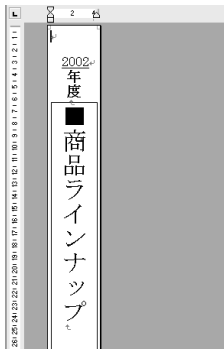
Microsoft Word 2002から印刷する例で説明します。印刷には、CD-ROMに収録してあるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規に文書を作成してラベルを作る方法があります。

**重要** 実際にラベル印刷をするためには、指定した幅のテープカートリッジ(ファンシーテープ以外)がプリンターにセットされている必要があります。

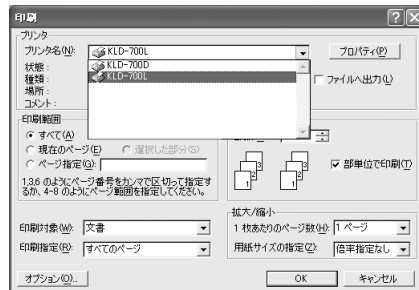
## ■CD-ROM内のフォーマットを使用して印刷する

1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、「NAMELAND DISCBIZ SOFTWARE」CD-ROMの「Samples」フォルダ内の「LABEL」フォルダの中にあるファイルを開きます。ここでは、例として「18ファイル縦-商品ラインナップ」を選びます。

内蔵されている、縦書きラベル印刷用文書が表示されます。



2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックして、「プリンタ名(N)」から使用するプリンターを選択します。



3 「プロパティ(P)」をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンターのプロパティを設定します。

### ●プロパティの設定例

幅：18.0mm  
長さ：180.0mm  
印刷方向：縦  
ラベルカット：ハーフカット・フルカット  
ラベル余白：小

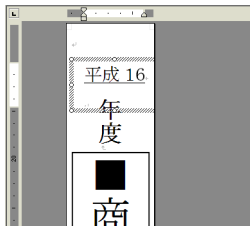


- ・テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

5 設定が終わったら、[OK]をクリックして印刷ダイアログに戻り、[閉じる]をクリックして編集画面に戻ります。

6 例として、「2004」と表示されている部分をクリックし、テキストボックスを編集状態にします。

7 「2004」を削除して「平成16」と入力し、位置と文字サイズを修正します。



8 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックして、プレビュー画面を表示させます。

9 プレビュー画面でレイアウトを確認後、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

10 [OK]をクリックします。

## ■新規に作成して印刷する

1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックします。

2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「プリンタ名(N)」から使用するプリンターを選択します。

3 [プロパティ(P)]をクリックします。

4 「基本設定」タブをクリックし、使用するラベルを設定して[OK]をクリックします。

5 [閉じる]をクリックします。

6 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。4で設定した内容でページの設定をします。

7 「用紙」タブをクリックして、「用紙サイズ(R)」から使用するテープを指定します。

8 「余白」タブをクリックします。

9 余白の値を設定します。  
18mmテープを使用するときには次のように設定します。

- 横書き  
上(T) : 1mm 下(B) : 1mm  
左(L) : 3mm 右(R) : 3mm
- 縦書き  
上(T) : 3mm 下(B) : 3mm  
左(L) : 1mm 右(R) : 1mm



- テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。  
詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

10 [OK]をクリックし、「ページ設定」ダイアログを閉じます。

11 印刷する文字を入力します。

12 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

13 [OK]をクリックします。

#### ヘッダー・フッター設定

Microsoft Wordから印刷を行う場合に、ヘッダー・フッターの設定が行えます。ラベルテープ印刷の場合は通常の用紙に比べて印刷領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印刷してください。詳しくは、Microsoft Wordの取扱説明書をご参照ください。

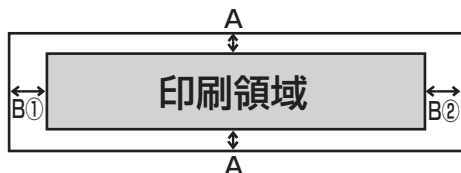
## 余白の設定について

プリンターのプロパティで設定したテープの幅と長さは、そのまま、アプリケーションで設定する用紙サイズの縦と横のサイズになります。

余白の設定は、プリンタードライバーの印刷設定では「小」、「中」、「大」と設定しますが、アプリケーションでは数値を入力して設定をします。

また、使用するテープの幅により、設定する余白の数値が異なります。

- 標準テープ(3.5/6/9/12/18/24mm幅)をご使用の場合  
表1・表2を参考に余白を設定してください。
- 標準テープ以外をご使用の場合  
表3を参考に余白を設定してください。



標準テープ種類(3.5/6/9/12/18/24mm)とAの値(表1)

機種名	A (mm)			
	KLD-700 EL-5000W (ネームランドテープ) KL-A50E EL-700 KL-S30	KL-E11 MP-1000	KL-E20	KP-C10 KP-C50 EL-5000W (メモテープ)
テープの種類				
3.5mm	0.75	0.75	0.75	—
6mm	1.00	1.00	1.00	—
9mm	1.00	1.00	1.00	—
12mm	1.00	2.25	1.00	—
18mm	1.00	5.25	3.00	—
24mm	4.00	—	—	—
13mm	—	—	—	2.5

標準テープの余白設定とBの値\*1(表2)

機種名	B (mm)	
	KLD-700 EL-700 KL-S30 EL-5000W KL-A50E	KL-E20 KL-E11 MP-1000
余白設定		
小	3	—
中	10	—
大	19	18

\*1 標準テープでは左右両余白(B①とB②)の大きさは同じになります。

標準テープ以外のAとBの値\*2(表3)

テープ種類	A(mm)	B(mm)		用紙サイズ*2 (mm)	
		①	②	テープ長	テープ幅
メモテープ	2.5	8	2	60	13
ファンシーテープ	5	54	21.5	114	18
クラフトシール50×12mm	7	25	34	89	24
クラフトシール50×18mm	7	25	34	89	24
クラフトシール100×18mm	7	25	34	139	24
クラフトシールVHS用	7	25	25	178	24
クラフトシール8mmビデオ用	7	25	34	133	24
クラフトシールミニDV	7	25	34	104	24
クラフトシール音楽カセット	8	25	34	138	24
クラフトシールMD用	7	25	34	110	24

\*2 ラベルテープを用紙サイズ指定するときにテープ長・テープ幅が用紙サイズの縦・横の長さになります。

## ●Microsoft Wordでの余白設定の例

「18mm標準テープ/余白小/印刷の向き:横」にプリンターのプロパティで設定された場合、次のようになります。

余白上下は表1より、1mm

余白左右は表2より、3mm

## Microsoft Excelからの印刷

ここでは、Microsoft Excel 2002から印刷する例で説明します。印刷には、CD-ROMに収録してあるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規にブックを作成してラベルを作る方法があります。

**重要** 実際にラベル印刷をするためには、指定した幅のテープカートリッジ(ファンシーテープ以外)がプリンターにセットされている必要があります。

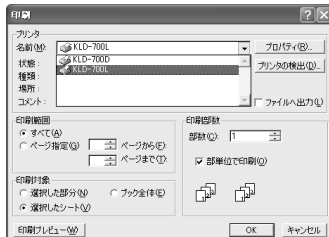
### ■CD-ROM内のフォーマットを使用して印刷する

1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、「NAMELAND DISCBIZ SOFTWARE」CD-ROMの「Samples」フォルダ内の「LABEL」フォルダの中にあるファイルを開きます。

ここでは、例として「VHS背-開発資料」を開きます。内蔵されている、ラベル印刷用文書が表示されます。

A	B
1	■ CZ-005 開発資料 企画書・マテリアル資料 仕様書
2	
3	■ CZ-006 開発資料 企画書・マテリアル資料 仕様書
4	
5	■ CZ-007 開発資料 企画書・マテリアル資料 仕様書
6	
7	■ CZ-008 開発資料 企画書・マテリアル資料 仕様書
8	
9	■ CZ-009 開発資料 企画書・マテリアル資料 仕様書
10	

2 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」から使用するプリンターを選択します。



3 [プロパティ(R)]をクリックします。

4 ページ設定に合わせて、プリンターのプロパティを設定します。  
●プロパティの設定例

ラベル選択：VHS背  
幅：18.0mm  
長さ：148.0mm  
印刷方向：横  
ラベルカット：ハーフカット・フルカット  
ラベル余白：小



・テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

5 設定が終わったら、[OK]をクリックして印刷ダイアログに戻り、[閉じる]をクリックします。  
必要に応じてラベル内容を編集します。

6 印刷するセルを選択し、「ファイル(F)」から「印刷範囲(T)」、「印刷範囲の設定(S)」をクリックします。  
ここでは、A1セルからB2セルまで選択します。

7 「ファイル(F)」から「印刷プレビュー(V)」をクリックします。

8 プレビュー画面でレイアウトを確認後、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

9 [OK]をクリックします。

## ■新規に作成して印刷する

1 「ファイル(F)」から「新規作成(N)」をクリックし、新しいブックを作成します。

2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。

3 「ページ」タブをクリックし、「印刷の向き」を指定します。

4 「余白」タブをクリックし、余白の値を設定します。  
●余白の設定例

上(T) : 0.1 下(B) : 0.1  
左(L) : 0.3 右(R) : 0.3  
ヘッダー(A) : 0  
フッター(E) : 0



- テーブルの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

5 [OK]をクリックし、「ページ設定」ダイアログを閉じます。

6 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックし、「名前(M)」から使用するプリンターを選択します。

7 [プロパティ(R)]をクリックします。

8 「基本設定」タブをクリックし、使用するラベルを設定して[OK]をクリックします。

●プロパティの設定例

ラベル選択：18.0mmテープ

印刷方向：横

ラベル余白：小

9 設定が終わったら、「OK」をクリックして「印刷」ダイアログに戻り、「閉じる」をクリックします。

10 印刷するデータを入力します。

11 「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

12 [OK]をクリックします。

#### ヘッダー・フッター設定

Microsoft Excelから印刷を行う場合に、ヘッダー・フッターの設定が行えます。ラベルテープ印刷の場合は通常の用紙に比べて印刷領域が制限されますので、ヘッダー・フッター設定をはずして印刷してください。詳しくは、Microsoft Excelの取扱説明書をご参照ください。

#### Microsoft PowerPoint®からの印刷

PowerPointには、印刷用紙に応じて自動的にサイズを調整して印刷する機能があります。この機能を使って編集・印刷を行ってください。

実際の手順は、以下のようになります。

1. 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。
2. 「スライドのサイズ指定(S)」で「ユーザー設定」を選択します。
3. 「幅(W)」：「高さ(H)」をプリンターで印刷するラベルのサイズに対して、10倍の数値にして入力します。  
18mm幅のラベルテープの場合は、実際のテープサイズが18mm(幅)×70mm(長さ)であれば「幅(W)」を18cm、「高さ(H)」を70cmでスライドサイズ(用紙の向き スライド：横)を設定します。
4. 変更されたスライド用紙にテキストを入力します。

プリンターは、ラベルプリンターに設定して、プロパティも実際のラベルテープの書式を設定すれば、PowerPointから印刷する際に用紙サイズを合わせて印刷を行うことができます。印刷ダイアログにある「用紙サイズに合わせて印刷する」にチェックをつけても、同様にサイズが調整されて印刷されます。



## ペイントからの印刷

ペイントからの印刷では、CD-ROMに収録してあるフォーマットを使用してラベルを作る方法と、新規に画像データを作成してラベルを作る方法があります。

**重要** 実際にはラベル印刷をするためには、指定した幅のテーパークートリッジ(ファンシーテープ以外)がプリンターにセットされている必要があります。

### ■CD-ROM内のフォーマットを使用して印刷する

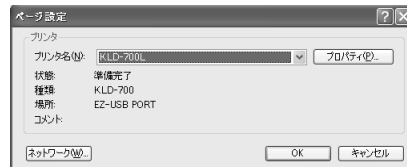
- 1 「ファイル(F)」から「開く(O)」をクリックし、「NAMELAND DISCBIZ SOFTWARE」CD-ROMの「Samples」フォルダ内の「LABEL」フォルダの中にあるファイルを開きます。ここでは例として「ファイル背-FAX記録簿」を開きます。指定した画像ファイルが表示されます。



- 2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。



- 3 「プリンタの設定(P)」をクリックし、「プリンタ名(N)」から使用するプリンターを選択します。



- 4 「プロパティ(P)」をクリックし、ページ設定に合わせてプリンターのプロパティを設定します。
  - プロパティの設定例  
ラベル選択：ファイル背表紙(小)  
印刷方向：縦  
ラベルの余白：小  
ラベルカット：ハーフカット・フルカット

- 5 設定が終わったら[OK]をクリックし、プリンターを選択するダイアログに戻り[OK]をクリックします。

- 6 「ページ設定」ダイアログで、余白の値を設定します。
  - 余白の設定例  
左(L)：1ミリ 右(R)：1ミリ  
上(T)：3ミリ 下(B)：3ミリ

・ テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

- 7 設定が終わったら[OK]をクリックします。

- 8 ペイントの編集画面で編集します。

9 編集が終わったら、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

10 [印刷(P)]をクリックします。

### ■新規に作成して印刷する

ここでは、プリンター「KLD-700」を使用して、18mmテープで横方向の長さ70mm、「余白：中」のラベルを作成するときの操作例を説明します。

1 「ファイル(F)」から「新規(N)」をクリックします。

2 「ファイル(F)」から「ページ設定(U)」をクリックします。

3 [プリンタの設定(P)]をクリックします。  
「ページ設定」ダイアログ(プリンター設定)が表示されます。

4 「プリンタ名(N)」から使用するプリンターを選択します。

5 [プロパティ(P)]をクリックします。

6 [基本設定]タブをクリックし、使用するラベルを設定します。

#### ●プロパティの設定例

ラベル選択：18mm標準テープ

印刷方向：横

ラベル余白：中

7 設定が終わったら[OK]をクリックし、プリンターを選択するダイアログに戻り、[OK]をクリックします。

8 ページ設定ダイアログで余白の値を設定します。

#### ●余白の設定例

左(L)：10ミリ 右(R)：10ミリ

上(T)：1ミリ 下(B)：1ミリ

- テープの種類や印刷の方向によって余白の大きさが変わります。  
詳しくは19ページの「余白の設定について」をご参照ください。

9 設定が終わったら[OK]をクリックします。

10 「変形(T)」から「キャンパスの色とサイズ(A)」をクリックし、値を設定します。

#### ●設定例

単位：cm

幅：5

高さ：1.6

11 ペイントの編集画面でデータを入力します。

12 データの入力が終わったら、「ファイル(F)」から「印刷(P)」をクリックします。

13 [印刷(P)]をクリックします。

## ラベルマイティ3からの印刷

KLD-700で、ラベルマイティ3から印刷するためには、あらかじめ以下のいずれかの方法で「用紙情報」をダウンロードする必要があります(KLD-700以外の機種では、「用紙情報」のダウンロードは必要ありません)。

- ・ラベルマイティ3のガイドメニューから「最新ラベル情報 Download」ボタンをクリックし、用紙情報をダウンロードする。
- ・<http://www.justsystem.co.jp/label>へアクセスし、用紙情報をダウンロードする。

ラベルマイティ3から印刷する手順は、以下のようになります。

- 1** Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。
- 2** 使用するプリンターを右クリックし、表示されるメニューの中から「通常使うプリンタに設定」を選びます。
- 3** ラベルマイティの「用紙の選択」ダイアログボックスで、ラベルプリンターの機種名と用紙を選びます。  
表示されている用紙品番は、「機種名」と「テープ種類」を表しています(詳しくは【インフォメーション】に記載されている内容をご確認ください)。
- 4** ラベルマイティ上で必要な編集をして、印刷します。

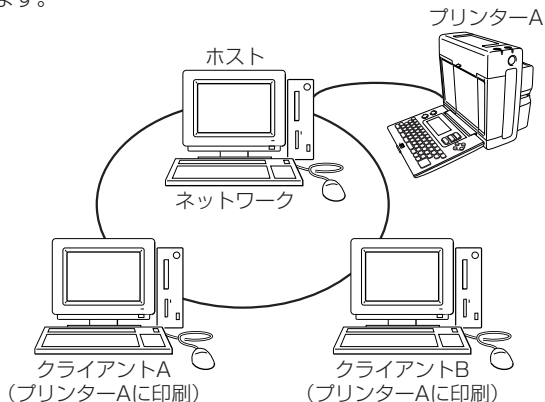
- ・クラフトシールやファンシーテープを使用する場合は、プリンター設定の用紙サイズを専用のものに設定し直す必要があります。
- ・KLD-700/EL-5000W/EL-700/KL-A50E/KL-S30では、余白の設定を「小」でご使用ください。また、KL-E20/KL-E11では、余白の設定は「大」のみになります。
- ・余白の設定が「小」のときにテープの長さを約26mm以下に設定すると、オートカットされませんので、その場合にはハサミなどでカットしてください。
- ・印刷画面設定でプリンターをラベルプリンターに変更したときに、用紙サイズが正しく設定されていないと、自動的に変更するためのメッセージが表示されます。

その他、ラベルマイティの詳しい操作方法については、ラベルマイティの取扱説明書をご覧ください。

# ネットワーク経由で印刷する

パソコンに直接接続してあるプリンターを、同じネットワークにある他のパソコンからも使用することができます。このとき、プリンターが接続されているパソコンが「ホスト」となり、印刷を行うパソコンが「クライアント」となります。

本章では、プリンターを共有して使うためのパソコンの設定について説明します。



## ●設定を始める前に

- ご使用になるパソコン(ホスト側およびクライアント側)がネットワークに接続されていることをご確認ください。ネットワークの環境が正しく設定されていないと、プリンタードライバーのインストールおよびラベルプリンターを使用することはできません。ご不明な点は、ネットワークの管理者へお問い合わせいただくか、各OS付属の取扱説明書やWindowsヘルプの「共有プリンタ」または、「ネットワークプリンタ」などの項目をご覧ください。

- ホスト側パソコンがWindows XPの場合は、SP1 (Service Pack 1) が適用されている必要があります。Windows XPにSP1を適用する方法については、Microsoft社のホームページなどをご覧ください。

## ホスト側パソコンの設定

ここでは、プリンターの接続されているパソコン(ホスト)でプリンターを共有させるための設定をします。プリンターが接続されているパソコンで使用しているOSに合わせて設定してください。

**重要** 設定する前に、ホストパソコンから正しくプリンターに印刷できるか、ご確認ください。

## ■ Windows 2000/XPのコンピュータに接続したプリンターを、他のコンピュータから使う場合

### 1 プリンタードライバーをインストールします。

- インストールについては、別紙の「はじめにお読みください」をご参照ください。

### 2 Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。

- 3 共有の設定をするプリンターを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。  
選択したプリンターの「プロパティ」が表示されます。



- 4 [共有]タブをクリックし、「共有」タブ内の「このプリンタを共有する(S)」をチェックします。  
共有名に分かりやすいプリンター名を入力してください。  
ここでは、「XP-KLD700L」と入力してみます。

**重要** 共有名は、半角英数文字を使って12文字以内で入力してください。全角文字やスペース(空白文字)は入力しないでください。12文字を超えて入力したときは、他のパソコンから共有にしたプリンターを見ることができなくなることがあります。詳しくは、Windowsヘルプをご覧ください。

- 5 内容を確認して、[OK]をクリックします。  
追加作業が終了すると、元の[プロパティ]画面に戻ります。  
設定したプリンターが共有を示すアイコンになっているかどうかをご確認ください。



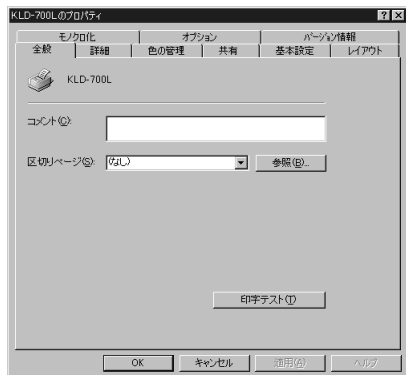
- 6 [OK]をクリックします。  
プロパティ画面が終了します。
- これで、プリンターが共有されました。次は、使用するパソコン(クライアント)の設定をします。  
Windows 98/98SE/Meの設定(P29)  
Windows 2000/XPの設定(P30)

## ■ Windows 98/98SE/Meのパソコンに接続した場合

- 1 プリンタードライバをインストールします。
  - インストールについては、別紙の「はじめにお読みください」をご参照ください。
- 2 Windowsの「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタ」をクリックします。

### 3 共有の設定をするプリンターを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。

ここでは、プリンター「KLD-700L」を選択してみます。  
選択したプリンターの「プロパティ」が表示されます。



### 4 「共有」タブをクリックし、「共有する(S)」にチェックをつけます。

共有名は「KLD-700L」と表示されます。複数台のプリンターをネットワークでお使いになるときは、共有名を変えてお使いください。

**重要!** 共有名は、半角英数文字を使って12文字以内で入力してください。全角文字やスペース(空白文字)は入力しないでください。12文字を超えて入力したときは、他のパソコンから共有にしたプリンターを見ることができなくなることがあります。詳しくは、Windowsヘルプをご覧ください。

### 5 内容を確認して、[OK]をクリックします。

共有設定が終了します。  
設定したプリンターのアイコンが共有を示すアイコンになっているかどうかをご確認ください。



KLD-700L

- これで、プリンターが共有されました。次は、使用するパソコン(クライアント)の設定をします。
  - Windows 98/98SE/Meの設定(P29)
  - Windows 2000/XPの設定(P30)

## クライアント側パソコンの設定

### ●設定を始める前に

- ホスト側のパソコンのプリンターの設定が共有できる状態にあることをご確認ください。
- ホスト側パソコンの設定につきましては、それぞれのOSの設定をお読みください。

Windows 98/98SE/Meの設定(P27)

Windows 2000/XPの設定(P26)

### ■Windows 98/98SE/Meの設定

ここでは、Windows 98を例に説明をしています。ただし、OSの違いやアップデート状況により画面等が異なる場合があります。その場合は、説明中の画面を参考にして同等の項目に設定してください。

### 1 プリンタードライバーをインストールします。

- インストールについては、別紙の「はじめにお読みください」をご参照ください。

### 2 Windowsの「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「プリンタ」をクリックします。

### 3 設定を行うプリンターを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。

### 4 「詳細」タブをクリックします。

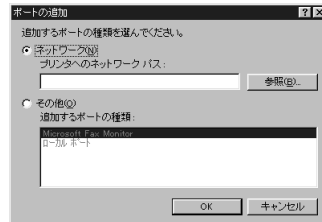


### 5 「印刷先のポート(P)」に、使用するプリンターの共有名を入力します。

- プリンターの共有名を入力するときは、プリンターが接続されているパソコンの名前を「¥¥ネットワークで表示されているホストパソコンの名前¥プリンターの共有名」で入力してください。

### ●プリンターの名称が分からない場合

- ① 「ポートの追加(T)」をクリックします。



② 「ネットワーク(N)」のボタンをチェックし、[参照(B)]をクリックします。

③ ネットワークから「ホストパソコン」-「使用するプリンターの共有名」を選択し、[OK]をクリックします。  
「プリンタのネットワークパス」に選択したプリンタが表示されます。

④ [OK]をクリックします。

6 [OK]をクリックします。

- 入力したプリンタがネットワーク上に見つからない場合、エラーメッセージが表示されます。その場合は、共有名を確認して入力し直すか、ホスト側のパソコンでプリンタの共有が正しく設定されているかをご確認ください。

7 [OK]をクリックします。

- クライアントの設定は、プリンタごとに行ってください。複数のプリンタやプリンタの上側と下側がある機種の場合は、それぞれで設定してください。

## ■Windows 2000/XPの設定

- ホスト側のパソコンがWindows 98/98SE/Meのときは、必ず前もってWindows 2000/XP側に、パソコンに付属のCD-ROMなどからOSに適したプリンタドライバをインストールしておいてください。ホスト側のパソコンがクライアント側と同じOSのときは、インストールの必要はありません。

1 プリンタドライバをインストールします。

- インストールについては、別紙の「はじめにお読みください」をご参照ください。

2 Windowsの「スタート」をクリックし、「プリンタとFAX」をクリックします(または、「スタート」をクリックし、コントロールパネルを開いて「プリンタとFAX」をクリックします)。

- Windows 2000のときは、「設定(S)」から「プリンタ」をクリックします。

3 設定を行うプリンタを選択し、右クリックして表示されるメニューリストから「プロパティ(R)」をクリックします。

4 「ポート」タブをクリックします。





5 [ポートの追加(T)]をクリックします。



6 「Local Port」を選択し、[新しいポート(P)]をクリックします。

7 「ポート名を入力してください(E)」に、使用するプリンターの名前を入力します。

- プリンターの共有名を入力するときは、プリンターが接続されているパソコンの名前を「¥¥ネットワークで表示されているホストパソコンの名前¥プリンターの共有名」で入力してください。

8 [OK]をクリックします。

- 入力したプリンターがネットワーク上に見つからない場合は、エラーメッセージが表示されます。その場合は、共有名を確認して入力直すか、ホスト側のパソコンでプリンターの共有が正しく設定されているかをご確認ください。

9 [閉じる]をクリックし、再度[閉じる]をクリックします。

- クライアントの設定は、プリンターごとに行ってください。複数のプリンターやプリンターの上側と下側がある機種の場合は、それぞれで設定してください。

# こんなときには

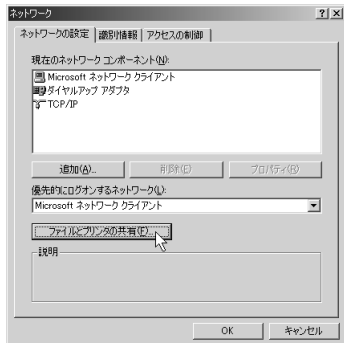
## ■プリンターをネットワークプリンターとして使うとき

●プリンターを「共有する」に設定したのに、ネットワーク上のパソコンでこのプリンターが接続されているパソコンを表示させることができない。

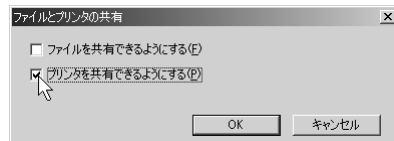
### ・対処方法

パソコンの設定が、プリンターを共有するようになっていない可能性があります。プリンターを接続したパソコンのOSが、Windows 98/98SE/Meのときには初期状態では共有に設定されていませんので、次の方法で共有の設定をしてください。

1. Windowsの[スタート]をクリックし、「設定(S)」-「コントロールパネル(C)」-「ネットワーク」とクリックして、「ネットワーク」ダイアログボックスを表示させます。



2. [ファイルとプリンターの共有(F)]をクリックして表示される「ファイルとプリンターの共有」ダイアログボックスで、「プリンターを共有できるようにする(P)」をチェックして、[OK]をクリックします。



3. 「ネットワーク」ダイアログボックスの[OK]をクリックして設定を完了させます。

●プリンターを「共有する」に設定したのに、「プリンターの追加ウィザード」でプリンターを参照しようとしてもプリンターが見つからない。

### ・対処方法

ネットワークの状態によっては、ネットワーク上のパソコンを参照するのに時間がかかることがあります。このときには「指定したプリンタに接続する」を選択し、ネットワーク上のパソコン名を直接入力して指定します。

●Windows XP でネットワークプリンターを追加したときに、ホスト側パソコンでは問題なく印刷できるのに、クライアント側パソコンから印刷しようとすると「プリンタが見つかりません」というエラーメッセージが表示される。

### ・対処方法

Windows XP をご使用の場合は、Windows XP Service Pack 1 (SP1) にアップデートしていただく必要があります。アップデートの方法については、Microsoft社のホームページなどをご覧ください。

# エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>通信エラーが発生しました</li> <li>通信タイムアウトが発生しました</li> </ul>	プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。電源を必要とするプリンターでは電源が入っているかどうかを確認して、印刷をやり直してください。
コマンドエラーが発生しました	プリンターの状態が異常です。電源を必要とするプリンターではいったん電源を入れ直してください。電源が必要ないプリンターはいったんUSBケーブルを抜いて挿し直してください。その後、印刷をやり直してください。
テープ異常です	<ul style="list-style-type: none"> <li>テープに異常があります。テープが正しくセットされているかどうかを確認して、印刷をやり直してください。</li> <li>印刷設定で指定したラベルテープのテープ幅とプリンターにセットされたテープ幅が異なっています。テープ幅を合わせてから印刷してください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタエラーが発生しました</li> <li>プリンタ応答エラーが発生しました</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターの状態が異常です。プリンターの状態を確認してください。プリンターに異常がない場合は、電源を必要とするプリンターではいったん電源を入れ直してください。電源が必要ないプリンターはいったんUSBケーブルを抜いて挿し直してください。その後、印刷をやり直してください。</li> <li>プリンターにマグネットテープがセットされた状態では、ハーフカットを行うことができません。マグネットテープがセットされている場合は、「カットしない」に設定して印刷してください。</li> </ul>
電源電圧異常です	電源電圧が異常です。電池が消耗しているかもしれませんので確認してください。
USBポートが使用できません	USBポートの情報を参照できません。

エラーメッセージ	対処方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>USBドライバが使用できません</li> <li>USBドライバが開始できません</li> </ul>	USBドライバが正常にインストールされているかどうかを確認してください。
プリンタが見つかりません	<p>指定のプリンターが接続されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>● ドライバーのポート指定がEZ-USB PORTの場合：</b> その機種がどのポートにも接続されていません。プリンターをUSBポートに接続してください。</li> <li><b>● ドライバーのポート指定がEZ-USB#1_2などの指定の場合：</b> その機種が指定のポートに接続されていません。他のポートに接続されていても指定のポートに接続されていなければ、このエラーが出ます。指定のポートにプリンターを接続してください。ポート指定の確認はWindows2000/XPの場合はプリンタープロパティのポートタブで、Windows98/Meの場合はプリンタープロパティの詳細タブの印刷先のポートで確認できます。</li> </ul>
違うプリンタです	<p>接続されているプリンターが指定のものとは違います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>● ドライバーのポート指定がEZ-USB PORTの場合：</b> このエラーは出ません。</li> <li><b>● ドライバーのポート指定がEZ-USB#1_2などの指定の場合：</b> 指定のポートに接続されている機種が違います。指定の機種プリンターを接続し直してください。</li> </ul>
印刷中止が指定されました	印刷中止ボタンが押されました。「閉じる」を押すかしばらくすると、このウィンドウは終了します。

**CASIO®**

**カシオ計算機株式会社**

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2